



# 感染者数増加傾向！ 新型コロナウイルス感染症

令和5年7月26日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和5年第29週分・7月17日～7月23日)

### 《インフォメーション》

#### ●新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の発生動向は令和5年5月8日(第19週)から全数把握から定点把握に移行しました。定点医療機関あたりの報告数は、全国レベルでは第19週以降緩やかな増加が継続しています(右図参照)。第28週では43都道府県で前週より増加し、特に九州・沖縄地方を中心に報告数が多い状況です。

富山県の第29週の定点医療機関あたりの報告数は7.83人/定点であり、全国から遅れて緩やかな増加傾向となっています。定点把握では定点医療機関以外での患者報告が含まれていないことに注意が必要です。夏休みに入り、旅行やお盆の里帰りなどで人の移動が増えることに伴う感染拡大が予想されることから、今後の動向には注意が必要です。

帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は感染予防を心がけ、体調を整えるようにしましょう。手洗い・手指消毒や換気といった基本的な対策に取り組むことも大切です。また、受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する際には、感染予防としてマスクの着用が効果的です。

自身での検査で新型コロナと判明した方、症状があるなど新型コロナの疑いがある方は、医療機関に連絡の上で受診をお願いします。県ホームページでは、検査・診療にアクセスしやすいよう「外来対応医療機関」を公表していますので、詳しくはこちら(<https://www.pref.toyama.jp/120507/0426.html>)をご確認ください。

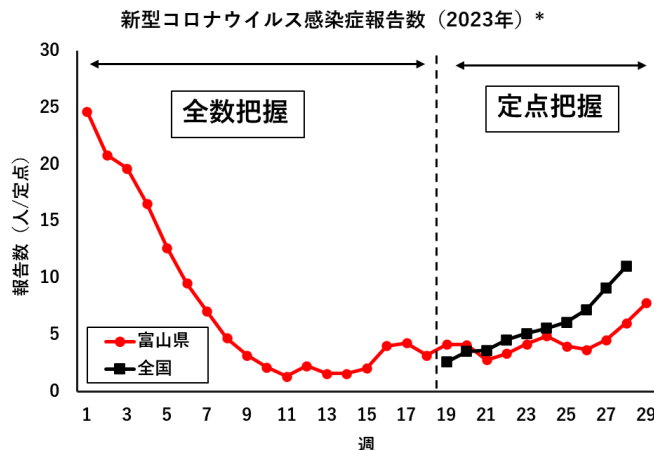
### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 2件 (①30歳代、男性 ②30歳代、男性)
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件 (10歳未満、男性、O157、VT2)
- 四類感染症 レジオネラ症 3件 (①50歳代、男性、肺炎型 ②70歳代、男性、肺炎型 ③70歳代、女性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件 (第27週診断分：90歳代、女性)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (50歳代、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (第28週診断分：90歳代、女性)
- 梅毒 1件 (第28週診断分：20歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1位	COVID-19	7.83 (↑)	6.04
2位	感染性胃腸炎	3.34 (→)	3.34
3位	ヘルパンギーナ	3.10 (↓)	4.24
4位	RSウイルス感染症	2.41 (↓)	3.55
5位	手足口病	1.48 (↑)	1.17
6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.03 (↓)	1.90

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



\* 2023年1週～18週の値は、全数報告数から定点医療機関の患者数を抽出し算出した



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第29週 令和5年7月17日～令和5年7月23日）

分類	疾患	今週報告分（第29週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核			2			2	2	5	20	4	46	77	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1	1			2		6	8	
	四類感染症	オウム病									1				1
		日本紅斑熱												1	1
		レジオネラ症	2				1	3	3	1	8	1	7	20	
	五類感染症	アメーバ赤痢												2	2
		ウイルス性肝炎									1				1
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									6	1		4	11
		急性脳炎										1		1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									5	1		5	11
		侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1			1	1		6	8
		侵襲性肺炎球菌感染症									2	4	1	10	17
		水痘（入院例）									1		1	4	6
		梅毒										1	1	12	14
		播種性クリプトコックス症								1					1
破傷風											1			1	
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）		インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	1				5	6	794	1,367	3,290	1,127	4,700	11,278
	COVID-19（※1）		0.14				0.31	0.13							
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	51	55	131	51	88	376	409	280	729	425	544	2,387	
		咽頭結膜熱	7.29	11.00	10.08	7.29	5.50	7.83							
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	1	28	20	18	70	50	79	398	210	424	1,161	
		感染性胃腸炎	0.75	0.33	3.50	5.00	1.80	2.41							
		水痘	1	1	3		1	6	57	38	185	40	143	463	
		手足口病	0.25	0.33	0.38		0.10	0.21							
		伝染性紅斑	3		19		8	30	41	10	695	3	509	1,258	
		突発性発しん	0.75		2.38		0.80	1.03							
		ヘルパンギーナ	17	11	14	6	49	97	610	703	1,240	810	3,913	7,276	
		流行性耳下腺炎	4.25	3.67	1.75	1.50	4.90	3.34							
		伝染性紅斑			1			1	3	13	26	5	53	100	
		伝染性紅斑			0.13			0.03							
		伝染性紅斑	1	1	23		18	43	14	18	161	5	116	314	
		伝染性紅斑	0.25	0.33	2.88		1.80	1.48							
		伝染性紅斑									1			6	7
		伝染性紅斑		1	2		2	5	13	24	71	21	48	177	
		伝染性紅斑		0.33	0.25		0.20	0.17							
伝染性紅斑	10	13	25	6	36	90	84	102	593	69	453	1,301			
伝染性紅斑	2.50	4.33	3.13	1.50	3.60	3.10									
伝染性紅斑					2	2	1	1	8	2	9	21			
伝染性紅斑					0.20	0.07									
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎	1	1				2	2	1	20		1	24		
基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎	1.00	1.00				0.29								
	マイコプラズマ肺炎									5			5		
入院サーベイランス（5定点）	感染性胃腸炎（ロタウイルス）										5		5		
	インフルエンザによる入院患者（※2）							3	3	13	18	33	70		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

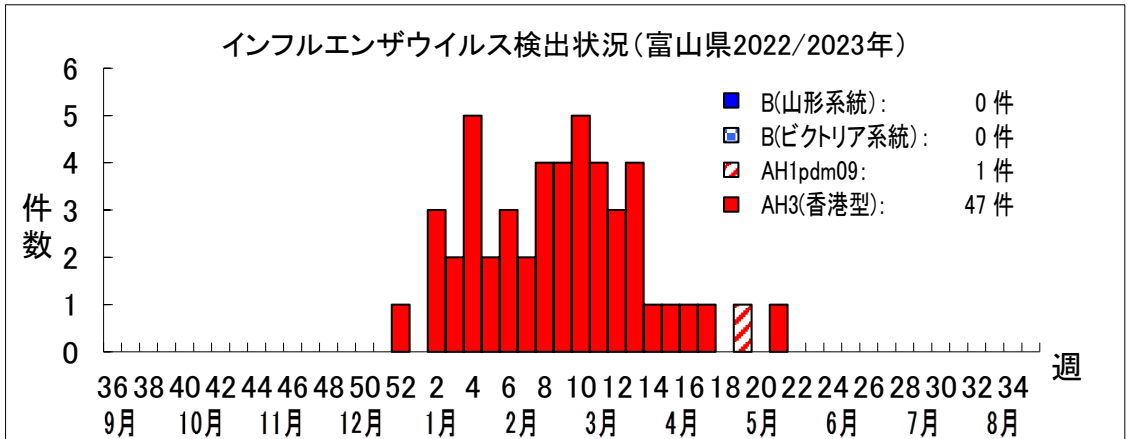
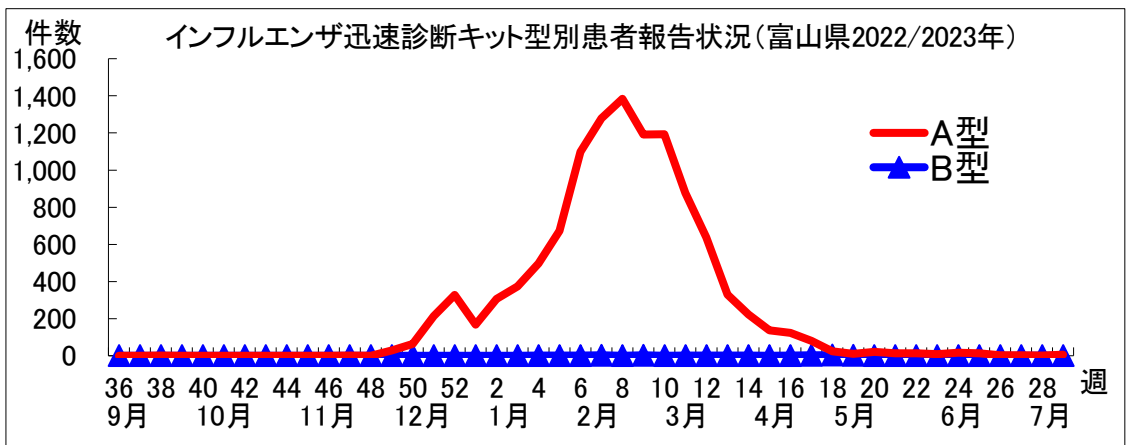
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が100.0%となっています。

### 第29週(7/17~7/23)：富山県 0.13人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	1 / 7	1	0	0	1
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	2 / 16	5	0	0	5
富山県	3 / 48 <sup>※1</sup>	6	0	0	6
富山県累計(2022年36週~)		11,333	26	562	11,921

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が3か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



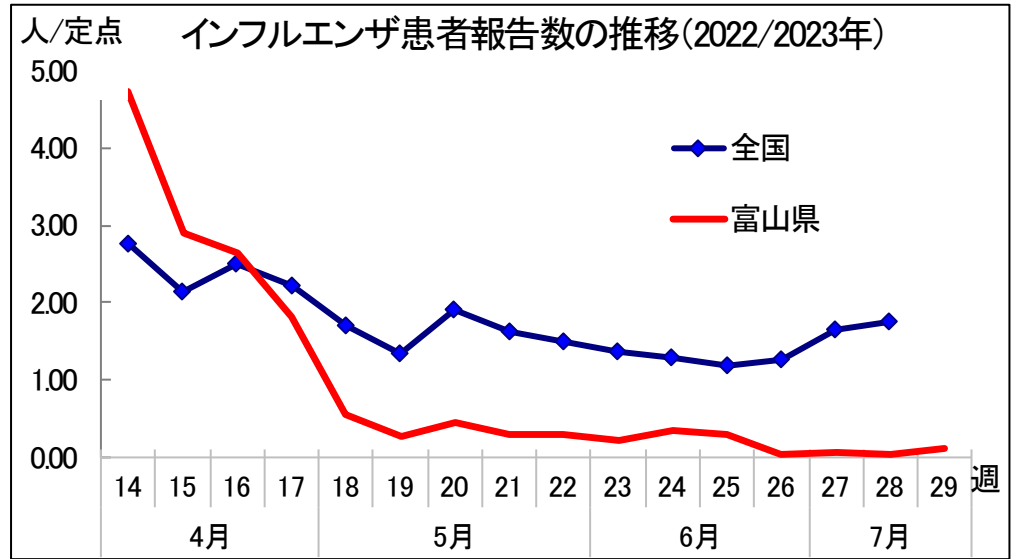


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第29週 (7/17~7/23) : 富山県 0.13 人/定点

新川 HC (0.14)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.31)

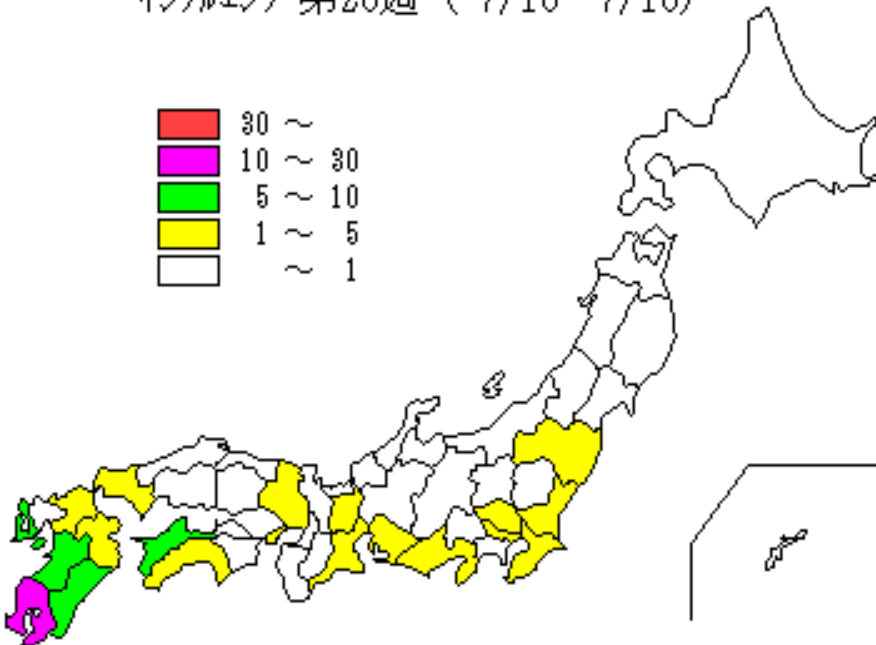
全国の患者報告数は前週に比べて増加しています。県内の患者報告数は流行の目安である1.0人/定点未満の低値で推移しています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第28週 (7/10~7/16)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.76 人となり、前週の 1.66 人より増加しました。29 都道府県で前週より増加しています。15 県で前週より減少しています。

インフルエンザ第28週 (7/10- 7/16)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.15	滋賀県	1.14
青森県	0.00	京都府	0.85
岩手県	0.10	大阪府	0.90
宮城県	0.24	兵庫県	1.91
秋田県	0.04	奈良県	0.27
山形県	0.00	和歌山県	0.61
福島県	1.05	鳥取県	0.69
茨城県	1.02	島根県	0.18
栃木県	0.47	岡山県	0.46
群馬県	0.38	広島県	0.72
埼玉県	1.11	山口県	4.04
千葉県	1.10	徳島県	0.14
東京都	1.24	香川県	0.04
神奈川県	0.64	愛媛県	5.36
新潟県	0.94	高知県	1.00
富山県	0.04	福岡県	1.84
石川県	0.08	佐賀県	0.21
福井県	0.03	長崎県	5.64
山梨県	0.29	熊本県	6.35
長野県	0.16	大分県	4.93
岐阜県	0.33	宮崎県	9.24
静岡県	1.11	鹿児島県	27.05
愛知県	1.59	沖縄県	0.67
三重県	2.69	全国	1.76